

みんなもっと怒れ!

# 戦争する国づくりへの暴走 「平和都市宣言」の金沢市がなぜ否決!?

みなさん、ぜひ  
議会質問を  
傍聴ください!

●=提出者として賛成 ○=賛成 ×=反対

日本共産党が提出した意見書	結果	他会派	日本共産党
医療・介護総合法の撤回を求める	否決	×	●
子ども医療費の新たな助成制度創設を求める	否決	×	●

他会派が提出した意見書	結果	他会派		日本共産党
		みらい	自由民主党	
集団的自衛権の行使容認について慎重審議を求める	否決	×	●	○
参議院選挙制度に関する	可決	●	○	×
安全保障法制の整備を求める	可決	●	○	×
地域包括ケアシステム構築のための地域の実状に応じた支援を求める	可決	●	●	×

介護保険外しをしながら行政責任を放棄し民間・地域へ丸投げ!

民意が正確に反映される比例代表中心の選挙制度とはほど遠い内容

集団的自衛権の行使容認の意見書を出しながら請願には反対する矛盾!

市民から提出された請願・陳情		結果	他会派	日本共産党
海外で戦争する国にする集団的自衛権の行使容認に反対する意見書を求める	石川憲法会議	不採択	×	○
消費税増税に反対する意見書の提出を求める	消費税廃止石川県各界連絡会	不採択	×	○
農政改革を見直し食料自給率の向上を最優先することを求める	農民運動石川連合会	不採択	×	○
水道料金の引下げを求める	市民本位の金沢市政をつくる会	不採択	×	○
駅西地区へふらっとバスの導入を求める	駅西にふらっとバスの有志	不採択	×	○

## 都議会やじ問題の余波?! 最終日は「やじ」なし!

私は39年間、男性優位の市議会の中で、女性蔑視・差別とたたかってきました。「女・子どものための政策など、いつまで話しているのか」とまで言われ、やり返したこともしばしば。市民の模範となるべき議員が、人格が問われる卑劣で下品なヤジを飛ばすことは、言った個人だけでなく、その会派・政党の品位・資格が問われます。金沢市議会も襟を正すべきです。

## 公務員倫理規定・政治倫理



市長は2期目の出馬を表明! 市民は、4年間の市政に審判を!



競輪場外車券売場の件、軽率でした...

今議会開催中に、金沢市職員による盗撮事件が起きました。市長就任以来、こうした不祥事は過去最多であり、全く市民に言い訳がつかない事態です。国家公務員倫理法には、国家公務員が当然持つべき、規範・道徳と、それを犯した場合の罰則が書かれているのか。今問われているのは、市長自らが襟を正すことではありませんか? 先般の競輪場外車券売場・同意文書押印問題について、反省し、ていねいに説明したと言われますが、軽率だったで済まされるものではなく、倫理規定から見ても問題があります。市職員に行動規範を求めるには、自らを厳しく律し、反省と倫理観をもって行動すべきです。

たび重なる市職員不祥事の再発防止には市長自らが反省と倫理観を示すべき!

まるで戦争前夜

## 自衛隊軍事パレードに市民が抗議 ブログで応援する市長の見識を問う!



佐藤まさゆき県議、奥野ひでなり・党青年福祉対策室長らと防衛省に中止の申し入れ

安倍政権の暴走が加速する中、5月24日陸海空自衛隊による市中パレードが強行されました。軍艦マーチが響く中、鉄剣、バズーカ砲を携えた行進と装甲車25台、小松・舞鶴・三重から6機のヘリが舞う、一大軍事パレードとなりました。私たち市議団は、事前に防衛省に中止の申し入れを行い、当日も大勢の市民とともに抗議のアピールを行いました。市長が、45年前の泉2丁目の自衛隊機墜落の教訓を忘れたかのように、反対の声を背を向け、自宅にパレードのポスターを貼り、ブログで応援し、参加呼びかけまで行ったことは、市長としての自覚・責任が問われます。

## 新幹線への期待だけで 市民生活が豊かになるのか!

地域商店が廃業に追い込まれる中、大型開発に明け暮れ、今また新幹線開業で大手企業誘致を進める金沢市は、この20年で事業所が約2割減少。特に友禅・箔・漆器・仏壇の伝統工芸は半減し、存亡の危機と言えます。そんな中、東京・銀座の県・市合同アンテナショップ近くに、金沢クラフトのギャラリー・レストランを、借金を含め5億8,000万円を投じて計画です。地元の伝統産業・クラフトに携わる方々の意見が反映されるよう強く求めます。

加賀友禅の販売額は1/5に激減だそうです!



## 公共工事の入札・発注



人手不足による入札不調が増加  
厳正・公正な制度のための改善策を!

最近の公共工事では、安倍政権の建設バブルで人手不足と原材料高騰で、受注者が決まらない入札不調が、例年の2倍となり、本市においてもその原因調査が必要です。地域での技能労働者の減少が言われますが、労働単価引上げが、真に賃金引上げにつながっているのか。透明性確保のために、第三者検証(入札評価委員会)の公表が必要と思います。全国では公正・公平であるべき入札が、業者間の談合、議員や市職員の関与など、さまざまな問題が起っています。本市においては、市民の税金で行う公共事業発注を厳正・公正な入札制度にするために、どんな改善策を持っているのかをたどりました。